

H-15BJ シリーズ

HANDHELD TERMINAL

バーコードリーダ制御クラスライブラリ 仕様書

株式会社 オプトエレクトロニクス

変更履歴

製品名 : H-15BJ シリーズ

仕様書名： H-15BJ バーコードリーダ制御クラスライブラリ仕様書

発行番号： Rev. 1.01

管理番号： SI14043

[illegible]

目 次

1. はじめに.....	1
1-1. 対象者	1
1-2. 関連資料.....	1
1-3. 注意事項.....	1
2. 概要	2
2-1. クラスライブラリ	2
2-2. 定義.....	3
2-3. 構成	4
3. 開発環境構築.....	5
4. バーコードリーダー制御クラス	6
4-1. BARCODEREADER クラス	6
4-1-1. メソッド.....	7
4-1-1-1. BarcodeReader.TriggerPress	7
4-1-1-2. BarcodeReader.TriggerRelease	8
4-1-1-3. BarcodeReader.SetDefault	9
4-1-2. プロパティ	10
4-1-2-1. BarcodeReader.PowerOn.....	10
4-1-2-2. BarcodeReader.TriggerKeySetting	11
4-1-2-3. BarcodeReader.BuzzerVolume	12
4-1-2-4. BarcodeReader.BeepFile	13
4-1-2-5. BarcodeReader.VibratorState	14
4-1-2-6. BarcodeReader.OutputMode	15
4-1-2-7. BarcodeReader.ModuleType	16
4-1-2-8. BarcodeReader.FwVersion	17
4-1-2-9. BarcodeReader.DriverVersion	18
4-1-2-10. BarcodeReader.LibraryVersion.....	19
4-1-2-11. BarcodeReader.BCRSettings	20
4-1-2-12. BarcodeReader.BCRSettingsEx.....	21
4-2. BARCODEDECODER クラス	22
4-2-1. メソッド.....	23
4-2-1-1. BarcodeDecoder.AbortScan	23
4-2-1-2. BarcodeDecoder.SendCommand	24

4-2-1-3. BarcodeDecoder. GetCommand.....	25
4-2-2. プロパティ.....	26
4-2-2-1. BarcodeDecoder. ReadableCodes	26
4-2-2-2. BarcodeDecoder. ReadMode	28
4-2-2-3. BarcodeDecoder. ReadTime	29
4-2-2-4. BarcodeDecoder. SuffixChar.....	30
4-2-2-5. BarcodeDecoder. MarginCheck.....	31
4-2-2-6. BarcodeDecoder. Redundancy.....	32
4-2-2-7. BarcodeDecoder. NegativeSymbol.....	33
4-2-2-8. BarcodeDecoder. ScanLEDMode.....	34
4-2-2-9. BarcodeDecoder. ScanAimerMode	35
4-2-2-10. BarcodeDecoder. CollectiveLabelNumber	36
4-2-2-11. BarcodeDecoder. ScanCentralMode	37
4-2-2-12. BarcodeDecoder. ScanParallelMode	38
4-2-3. イベント.....	39
4-2-3-1. ScanEventHandler. DataHandler	39
4-2-3-2. ScanEventArgs. BarcodeData.....	40
4-2-3-3. ScanEventArgs. DataLength	41
4-2-3-4. ScanEventArgs. ReadStatus	42
4-2-4. クラス.....	43
4-2-4-1. BarcodeDecoder. UPC_A.....	43
4-2-4-2. BarcodeDecoder. UPC_E.....	44
4-2-4-3. BarcodeDecoder. EAN13.....	45
4-2-4-4. BarcodeDecoder. EAN8	46
4-2-4-5. BarcodeDecoder. Code39.....	47
4-2-4-6. BarcodeDecoder. Codabar	49
4-2-4-7. BarcodeDecoder. Code2of5	51
4-2-4-8. BarcodeDecoder. IATA	52
4-2-4-9. BarcodeDecoder. MSI_Plessey.....	53
4-2-4-10. BarcodeDecoder. Telepen	55
4-2-4-11. BarcodeDecoder. UK_Plessey	56
4-2-4-12. BarcodeDecoder. Code128	57
4-2-4-13. BarcodeDecoder. Code93	58
4-2-4-14. BarcodeDecoder. Code11	59
4-2-4-15. BarcodeDecoder. KoreanPostalAuthority	60

図 目 次

図 1 : クラスダイアグラム	2
-----------------------	---

表 目 次

表 1	: 列举体一覧.....	3
表 2	: ファイルの構成.....	4
表 3	: BarcodeReader クラス	6
表 4	: TriggerKey 列举定数	11
表 5	: Volume 列举定数	12
表 6	: DataOutput 列举定数	15
表 7	: BCRModuleType 列举定数	16
表 8	: BarcodeDecoder クラス	22
表 9	: CodeList 列举定数	26
表 10	: BCRReadMode 列举定数	28
表 11	: BCRReadTime 列举定数	29
表 12	: BCRMarginCheck 列举定数	31
表 13	: BCRRedundancy 列举定数	32
表 14	: BCRNegativeSymbol 列举定数	33
表 15	: BCRScanLEDMode 列举定数	34
表 16	: BCRScanAimerMode 列举定数	35
表 17	: BCRCollectiveLabelNumber 列举定数.....	36
表 18	: BCRScanCentralMode 列举定数.....	37
表 19	: BCRScanParallelMode 列举定数.....	38
表 20	: LastReadStatusList 列举定数.....	42
表 21	: UPC_A クラス	43
表 22	: UPCA_TransmitCD 列举定数	43
表 23	: UPC_E クラス	44
表 24	: UPCE_TransmitCD 列举定数	44
表 25	: EAN13 クラス	45
表 26	: EAN8 クラス	46
表 27	: Code39 クラス	47
表 28	: Code39_Mode 列举定数	48
表 29	: Codabar クラス	49
表 30	: Codabar_Mode 列举定数	50
表 31	: Codabar_TransitSTSP 列举定数.....	50
表 32	: Code2of5 クラス	51
表 33	: IATA クラス	52
表 34	: IATA_CheckDigit 列举定数	52
表 35	: MSI_Plessey クラス	53
表 36	: MSI_CheckDigit 列举定数	53

表 37	: MSI_TransmitCD 列挙定数	54
表 38	: Telepen クラス	55
表 39	: Telepen_Mode 列挙定数	55
表 40	: UK_Plessey クラス	56
表 41	: Code128 クラス	57
表 42	: Code128_Mode 列挙定数	57
表 43	: Code93 クラス	58
表 44	: Code11 クラス	59
表 45	: Code11_CheckDigit 列挙定数	59
表 46	: KoreanPostalAuthority クラス.....	60

1. はじめに

本書は、H-15BJ のバーコードリーダを制御するライブラリ仕様書です。提供する API に含まれる関数のパラメータや戻り値などの詳細情報を提示します。

1-1. 対象者

本書は、H-15BJ シリーズのソフトウェアの開発者を対象としています。

また、Visual C#あるいは Visual Basic 言語の文法に関する知識を持ち、プログラミングができることを前提としています。

1-2. 関連資料

H-15BJ シリーズで提供されるライブラリは大別して、バーコード制御用とシステム制御用の 2 種類があり、更にネイティブ/マネージドの 2 つのプログラミング環境に対応した以下の 4 種類が整備されています。

- H-15BJ システム制御ライブラリ仕様書
- H-15BJ バーコードリーダ制御ライブラリ仕様書
- H-15BJ システム制御クラスライブラリ仕様書
- H-15BJ バーコードリーダ制御クラスライブラリ仕様書（本書）

1-3. 注意事項

- バーコードリーダが読み取り動作中（LED 点灯中）はバーコードに関する各種設定を変更できません。設定を変更する場合は、読み取りを中止した後に行ってください。読み取りを中止するには、BarcodeDecoder.AbortScan（読み取り時間を 0 秒に設定した場合は BarcodeReader.TriggerRelease）メソッドを使用します。
- 本書にある「ブザー」とは H-15BJ のシステムでは通常のサウンド再生を示しております。
- 本書には読取コードとして JAN[Japanese Article Number]の記述がございませんが H-15BJ は本コードに対応しております。JAN とは日本国内での名称で、海外では一般的に EAN[European Article Number]と呼ばれております。そのため、JAN をご使用になる場合は、EAN を JAN としてご理解の上ご活用ください。

2. 概要

2-1. クラスライブラリ

本クラスライブラリは.NET による開発環境をサポートします。

本クラスライブラリは1つの名前空間とそれに含まれる2つのクラスから構成されます。下記の図に構成の概要を示します。Private な変数や関数は基本的に表記していません。コンストラクタ/デストラクタ、メソッドの引数なども同様に表記していません。

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

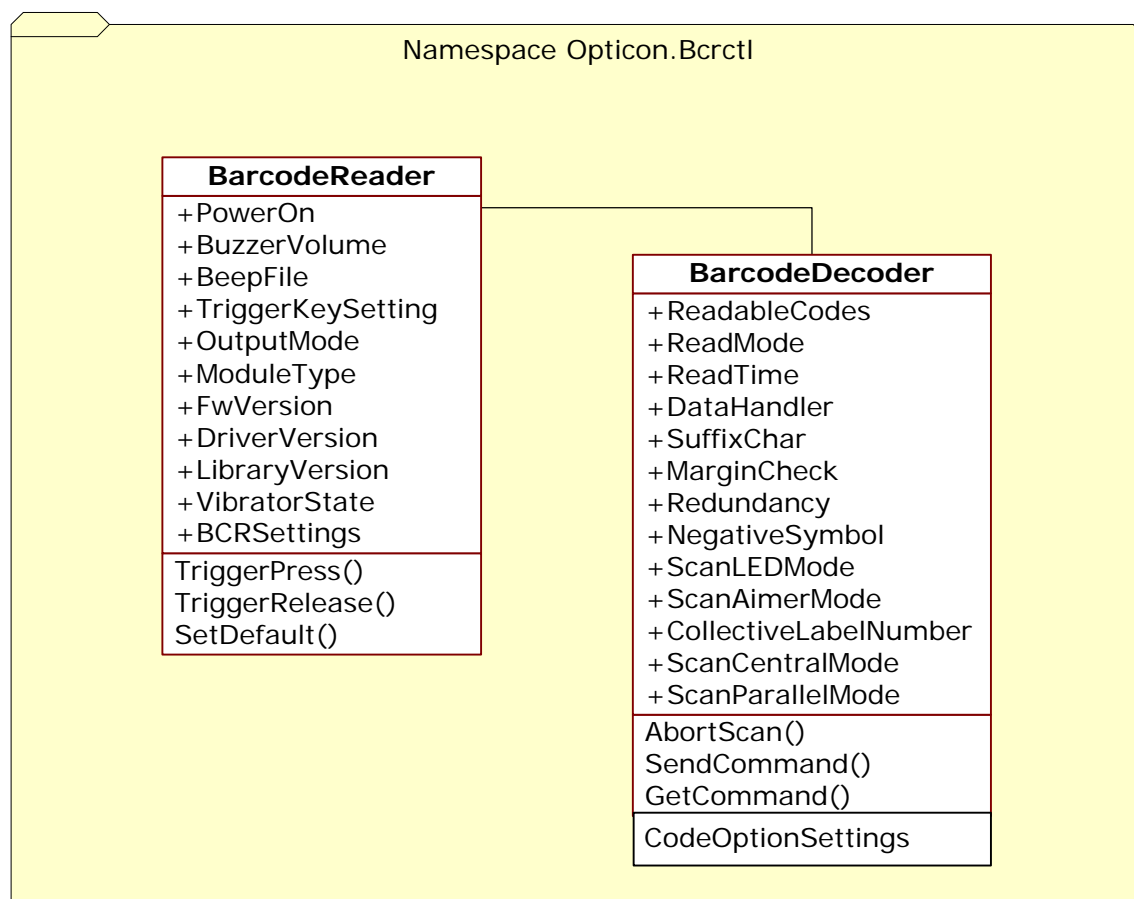


図 1 : クラスダイアグラム

2-2. 定義

本クラスライブラリで用いる列挙体を以下の表に示します。それぞれの列挙体は、特定のプロパティ値の型として使用されます。基本的に列挙体を用いるプロパティ値は、定義された値以外を設定することはできません。

表 1：列挙体一覧

名前	解説	備考
BCRCollectiveLabelNumber	同時に読み取るラベルの個数を定義します。	
BCRMarginCheck	クワイエットゾーン（マージンチェック）を定義します。	
BCRModuleType	リーダのモジュールの型を定義します。	
BCRNegativeSymbol	反転コードの読み取り設定について定義します。	
BCRReadMode	読み取りモード設定を定義します。	
BCRReadTime	読み取り時間を定義します。	
BCRRedundancy	読み取り照合回数について定義します。	
BCRScanAimerMode	リーダのエイミングの設定を定義します。	
BCRScanCentralMode	中央読み取りモードの設定を定義します。	
BCRScanLEDMode	リーダの LED モード設定を定義します。	
BCRScanParallelMode	画像スキャンとデコードを平行して行うモードの設定を定義します。	
Codabar_Mode	Codabar (NW-7) における読み取りモードの設定を定義します。	
Codabar_TransmitSTSP	Codabar (NW-7) におけるデータ転送の設定を定義します。	
Code11_CheckDigit	CODE11 におけるチェックディジットの設定を定義します。	
Code128_Mode	Code 128 における読み取りモードの設定を定義します。	
Code39_Mode	Code 39 におけるデータ転送の設定を定義します。	
CodeList	読み取り許可設定を行うとき、設定可能なコードの種類を定義します。	
DataOutput	バーコードの出力方法を定義します。	
IATA_CheckDigit	IATA におけるチェックディジットの設定を定義します。	
LastReadStatusList	読み取りの結果を示すステータスを定義します。	
MSI_CheckDigit	MSI/Plessey におけるチェックディジットの設定を定義します。	
MSI_TransmitCD	MSI/Plessey におけるデータ転送の設定を定義します。	
Telepen_Mode	TELEPEN における読み取りモードの設定を定義します。	
TriggerKey	トリガキー設定を定義します。	
UPCA_TransmitCD	UPC-A におけるデータ転送の設定を定義します。	
UPCE_TransmitCD	UPC-E におけるデータ転送の設定を定義します。	
Volume	読み取り時の音量を定義します。	

2-3. 構成

表 2 : ファイルの構成

ファイル名	解説	対象	提供方法	備考
bcrctl.net.dll	BCR 制御用マネージド DLL ファイルです。	HHT PC(開発環境)	開発キット	

上記の表で HHT は H-15BJ 本体を示しております。

3. 開発環境構築

アプリケーションを開発するためには、ご使用の PC 上に適切な環境を整える必要があります。

環境の構築、また、本ライブラリを使用する方法については「アプリケーション開発キット for H-15BJ」に添付されている「H-15BJ アプリケーション開発ガイド」に詳しく記述されていますので、そちらをご参照ください。

4. バーコードリーダー制御クラス

4-1. BarcodeReader クラス

BarcodeReader クラスに含まれるメソッドおよびプロパティを以下の表に示します。

表 3 : BarcodeReader クラス

種類	名前	解説	備考
メソッド	TriggerPress()	ソフトウェア・トリガの押下をシミュレートします。(スキャンを開始します)	
	TriggerRelease()	ソフトウェア・トリガの解放をシミュレートします。	
	SetDefault()	バーコードリーダーに関わる全ての設定を初期化します。	
プロパティ	PowerOn	バーコードリーダーの電源を制御します。	
	TriggerKeySetting	どのキーをトリガとして用いるかを設定または取得します。	
	BuzzerVolume	スキャン音の音量を設定または取得します。	
	BeepFile	スキャン成功時の音を設定または取得します。	
	VibratorState	バイブレータの有効／無効を設定または取得します。	
	OutputMode	バーコードデータの出力方法を設定または取得します。	
	ModuleType	バーコードリーダー・モジュールのタイプを取得します。	
	FwVersion	ファームウェアのバージョンを取得します。	
	LibraryVersion	DLL (ダイナミック・リンク・ライブラリ) のバージョンを取得します。	
	DriverVersion	バーコードリーダー・ドライバのバージョンを取得します。	
	BCRSettings BCRSettingsEx	バーコードリーダーの全ての設定を設定または取得します。	

4-1-1. メソッド

4-1-1-1. BarcodeReader.TriggerPress

LED を照射するソフトウェア・トリガの押下をシミュレートします。

構文

C#

```
public bool TriggerPress()
```

VB.NET

```
Public Sub TriggerPress() As Boolean
```

パラメータ

なし

戻り値

成功したとき、true を戻します。
失敗したとき、false を戻します。

解説

アプリケーションから任意の条件でスキャントリガを操作しバーコード読取りを行う場合には、本メソッドを使用します。H-15BJ シリーズでは、サイドトリガキーやセンタトリガキーを使用しバーコード読取りを自動的に実行する事が可能です。この場合には本メソッドを使用する必要はありません。

BarcodeDecoder.ReadTime が 0 秒に設定されてる状態で TriggerPress() を実行した場合には、BarcodeReader.TriggerRelease() または BarcodeDecorder.AbortScan() が実行されるか、バーコードスキャンが完了するまで読取り処理は停止しません。(LED は消灯しません)

BarcodeDecoder.ReadTime を 0 秒に設定する事は、トリガキーを押下している間に LED を照射し、キーを放した時に消灯する事を意味します。本処理をソフトウェア・トリガを用いて実行する場合は BarcodeReader.TriggerPress()/TriggerRelease() を使用して下さい。

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ
名前空間: Opticon.Bcrctl
アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-1-2. BarcodeReader.TriggerRelease

ソフトウェア・トリガの解放をシミュレートします。

構文

C#

```
public bool TriggerRelease()
```

VB.NET

```
Public Sub TriggerRelease() As Boolean
```

パラメータ

なし

戻り値

成功したとき、true を戻します。

失敗したとき、false を戻します。

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-1-3. BarcodeReader.SetDefault

バーコードリーダーに関する全ての設定を初期化します。

構文

C#

```
public bool SetDefault ()
```

VB.NET

```
Public Sub SetDefault() As Boolean
```

パラメータ

なし

戻り値

成功したとき、true を戻します。
失敗したとき、false を戻します。

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ
名前空間: Opticon.Bcrctl
アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2. プロパティ

4-1-2-1. BarcodeReader.PowerOn

バーコードリーダーの電源を設定、および現在値を取得します。

構文

C#

```
public bool PowerOn { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property PowerOn() As Boolean
```

プロパティ値

バーコードリーダーの電源が入っている状態ならば true、入っていないならば false です。

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2-2. BarcodeReader.TriggerKeySetting

トリガキーについて設定、および現在値を取得します。

構文

C#

```
public TriggerKey TriggerKeySetting { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property TriggerKeySetting() As Opticon.Bcrctl.TriggerKey
```

プロパティ値

TriggerKey 列挙体のメンバです。メンバは以下の表に示すいずれかです。

表 4 : TriggerKey 列挙定数

メンバ	解説	備考
DISABLED	トリガキーが無効です。	
SIDE	サイドキーが有効です。	
CENTER	センタキーが有効です。	
BOTH	サイドキー、センタキーの両方が有効です。	

解説

トリガキーを無効 (DISABLED) に設定した場合、コードを読み取るには BarcodeReader.TriggerPress メソッドを用いる必要があります。

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2-3. BarcodeReader.BuzzerVolume

ブザー音の音量を設定、および現在値を取得します。

構文

C#

```
public Volume BuzzerVolume { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property BuzzerVolume() As Opticon.Bcrctl.Volume
```

プロパティ値

音量を示す Volume 列挙体のメンバです。

表 5 : Volume 列挙定数

メンバ	解説	備考
MUTE	ミュートです。音は出ません。	
LOW	小さい音量です。	
MIDDLE	中程度の音量です。	
HIGH	大きい音量です。	

解説

なし

対応情報

対応機種：H-15AJ, H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-1-2-4. BarcodeReader.BeepFile

スキャン成功時に再生する wave ファイルを設定、および現在値を取得します。

構文

C#

```
public string BeepFile { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property BeepFile() As String
```

プロパティ値

wave ファイルのアドレスを示す文字列です。

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2-5. BarcodeReader.VibratorState

スキャン時に行うバイブレータ振動について設定、および現在値を取得します。

構文

C#

```
public int VibratorState { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property VibratorState() As Integer
```

プロパティ値

振動時間をミリ秒単位で示す変数です。0 に設定すると、バイブレータは振動しません。

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2-6. BarcodeReader.OutputMode

バーコードデータの出力方法を設定、および現在値を取得します。

構文

C#

```
public DataOutput OutputMode { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property OutputMode() As Opticon.Bcrctl.DataOutput
```

プロパティ値

出力方法を示す DataOutput 列挙体のメンバです。

表 6 : DataOutput 列挙定数

メンバ	解説	備考
BUFFER	バーコード読取りによって取得されたデータは内部バッファに保存されます。イベントハンドラの ScanEventArgs.BarcodeData プロパティにアクセスすることによりデータを取得することができます。内部バッファサイズは 1K バイトです。	
KEYCODE	バーコード読取りによって取得されたデータは、アクティブなコントロールにキーコードとして出力されます。	
CLIPBOARD	バーコード読取りによって取得されたデータはクリップボードにコピーされ出力されます。	

解説

なし

対応情報

対応機種：H-15AJ, H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-1-2-7. BarcodeReader.ModuleType

バーコードリーダー・モジュールのタイプを取得します。

構文

C#

```
public BCRModuleType ModuleType { get; }
```

VB.NET

```
Public ReadOnly Property ModuleType() As Opticon.Bcrctl.BCRModuleType
```

プロパティ値

バーコードリーダー・モジュールのタイプを示す BCRModuleType 列挙体のメンバです。

表 7 : BCRModuleType 列挙定数

メンバ	解説	備考
LASER	レーザスキャナのモジュールです。 ・一次元バーコード対応	
CMOS	イメージスキャナのモジュールです。 ・一次元バーコード／二次元コード対応	

解説

なし

対応情報

対応機種：H-15AJ, H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-1-2-8. BarcodeReader.FwVersion

バーコードリーダーのファームウェアのバージョン情報を取得します。

構文

C#

```
public string FwVersion { get; }
```

VB.NET

```
Public ReadOnly Property FwVersion() As String
```

プロパティ値

ファームウェアのバージョン情報を示す文字列です。

解説

バーコードリーダーの電源がオフの場合はファームウェアのバージョン情報を取得する事ができません。

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2-9. BarcodeReader.DriverVersion

バーコードリーダー・ドライバのバージョン情報を取得します。

構文

C#

```
public string DriverVersion { get; }
```

VB.NET

```
Public ReadOnly Property DriverVersion() As String
```

プロパティ値

バーコードリーダー・ドライバのバージョン情報を示す文字列です。

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2-1 O. BarcodeReader.LibraryVersion

バーコードリーダーを制御するライブラリのバージョン情報を取得します。

構文

C#

```
public string LibraryVersion { get; }
```

VB.NET

```
Public ReadOnly Property LibraryVersion() As String
```

プロパティ値

バージョン情報を示す文字列です。

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2-1 1. BarcodeReader.BCRSettings

バーコードリーダーに関する設定情報を取得、および設定します。

本プロパティは H-15AJ との互換用に残されたものであり、通常は BarcodeReader.BCRSettingsEx をご使用ください。

構文

C#

```
public byte[] BCRSettings { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property BCRSettings() As Byte()
```

プロパティ値

全ての設定情報を示すバイト配列です。

解説

配列のサイズは 2K バイトです。

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-1-2-1 2. BarcodeReader.BCRSettingsEx

バーコードリーダーに関する全ての設定情報を取得、および設定します。

構文

C#

```
public byte[] BCRSettingsEx { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property BCRSettingsEx() As Byte()
```

プロパティ値

全ての設定情報を示すバイト配列です。

解説

配列のサイズは 2K バイトです。

対応情報

対応機種: H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-2. BarcodeDecoder クラス

BarcodeDecoder クラスに含まれるメソッド、プロパティ、イベントおよびクラスを以下の表に示します。

表 8 : BarcodeDecoder クラス

種類	名前	解説	備考
メソッド	AbortScan()	読み取り処理を中止します。	
	SendCommand()	バーコードリーダにコマンドを送信します。	
	GetCommand()	バーコードリーダ送信した最後のコマンド情報を取得します。	
プロパティ	ReadableCodes	読み取りを許可するバーコードの種類を設定、または取得します。	
	ReadMode	読み取りモード	
	ReadTime	読み取り時間を設定、または取得します。	
	SuffixChar	サフィックスを設定、または取得します。	
	MarginCheck	クワイエットゾーン・オプションを設定、または取得します。	
	Redundancy	読み取り照合回数を設定、または取得します。	
	NegativeSymbol	反転/正転コードの読み取り許可を設定、または取得します。	
	ScanLEDMode	LED モードの状態を設定、または取得します。	
	ScanAimerMode	エイミング有効/無効状態を設定、または取得します。	
	CollectiveLabelNumber	同時に読み取るラベルの個数を設定、または取得します。	
	ScanCentralMode	中央読み取りモードの状態を設定、または取得します。	
	ScanParallelMode	画像取得とデコードを平行して行うモードを設定、または取得します。	
イベント	DataHandler	バーコード読み取りのイベントのハンドラを設定します。	
クラス	UPC_A	UPC-A の詳細な設定を行います。	
	UPC_E	UPC-E の詳細な設定を行います。	
	EAN13	EAN-13 の詳細な設定を行います。	
	EAN8	EAN-8 の詳細な設定を行います。	
	Code39	Code 39 の詳細な設定を行います。	
	Codabar	Codabar / NW-7 の詳細な設定を行います。	
	Code2of5	Code 2of5 / Industrial 2of5 / Interleaved 2of5 / S-Code / Matrix 2of5 の詳細な設定を行います。	
	IATA	IATA の詳細な設定を行います。	
	MSI_Plessey	MSI/Plessey の詳細な設定を行います。	
	Telepen	TELEPEN の詳細な設定を行います。	
	UK_Plessey	UK/Plessey の詳細な設定を行います。	
	Code128	Code 128 の詳細な設定を行います。	
	Code93	Code 93 の詳細な設定を行います。	
	Code11	CODE11 の詳細な設定を行います。	
	KoreanPostalAuthority	Korean Postal Authority code の詳細な設定を行います。	
	GS1Databar	GS1 Databar(旧 RSS)の詳細な設定を行います。	

4-2-1. メソッド

4-2-1-1. BarcodeDecoder.AbortScan

読み取り中（LED 点灯中）に、読み取りを中止します。

構文

C#

```
Public bool AbortScan()
```

VB.NET

```
Public Sub AbortScan() As Boolean
```

パラメータ

なし

戻り値

成功したとき、true を戻します。

失敗したとき、false を戻します。

解説

読取り処理を中断する場合に本メソッドを実行します。読み取りが成功、あるいは指定した読み取り時間が経過した場合には、読み取りは自動的に終了しますので、本メソッドを使う必要はありません。

対応情報

対応機種：H-15AJ, H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-2-1-2. BarcodeDecoder.SendCommand

バーコードリーダーにコマンドを送信します。

構文

C#

```
public bool SendCommand(string MenuCommands)
```

VB.NET

```
Public Sub SendCommand(ByVal MenuCommands As String) As Boolean
```

パラメータ

MenuCommands

コマンドを示す文字列です。

戻り値

成功したとき、true を戻します。

失敗したとき、false を戻します。

解説

本メソッドを使用しバーコードリーダーに専用のコマンドを送信する事で任意の設定を行う事ができます。ただし、他の API で設定可能な項目は本メソッドで設定する事ができません。また、本メソッドでは、最後に設定したコマンド群（設定値）のみを保持します。複数の設定を実行する場合には、必要なコマンドをまとめて一度に実行して下さい。

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcctl

アセンブリ: bcctl.net.dll

4-2-1-3. BarcodeDecoder.GetCommand

バーコードリーダーに送信された最後のコマンドを取得します。

構文

C#

```
public bool GetCommand(ref string CommandString)
```

VB.NET

```
Public Sub GetCommand(ByRef CommandString As String) As Boolean
```

パラメータ

CommandString

コマンドを示す文字列です。

戻り値

成功したとき、true を戻します。

失敗したとき、false を戻します。

解説

BarcodeDecoder.SendCommand() で設定された最後のコマンドを取得します。

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-2-2. プロパティ

4-2-2-1. BarcodeDecoder.ReadableCodes

読み取りを許可するバーコードの種類を設定、あるいは現在値を取得します。

構文

C#

```
public Int64 ReadableCodes { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property ReadableCodes() As Int64
```

プロパティ値

許可設定を示す 64 ビット整数です。各ビットはそれぞれ 1 種類のコードに対応しており、CodeList 列挙体に定義されております。また、このビットは 1 のとき許可、0 のとき不許可を示します。

表 9 : CodeList 列挙定数

メンバ	解説	備考
UPC	UPC に対応するビットです。	
UPC_2	UPC (アドオン 2 桁) に対応するビットです。	
UPC_5	UPC (アドオン 5 桁) に対応するビットです。	
EAN	EAN に対応するビットです。	
EAN_2	EAN (アドオン 2 桁) に対応するビットです。	
EAN_5	EAN (アドオン 5 桁) に対応するビットです。	
Code_39	Code 39 に対応するビットです。	
TriOptic	Tri-Optic に対応するビットです。	
Codabar	Codabar/NW-7 に対応するビットです。	
Industrial_2of5	Industrial 2 of 5 に対応するビットです。	
Interleaved_2of5	Interleaved 2 of 5 に対応するビットです。	
SCode	S-Code に対応するビットです。	
Matrix_2of5	Matrix 2of5 に対応するビットです。	
ChinesePostMatrix_2of5	Chinese Post Matrix 2of5 に対応するビットです。	
KoreanPostalAuthority	Korean Postal Authority code に対応するビットです。	
IATA	IATA に対応するビットです。	
MSIPlessey	MSI/Plessey に対応するビットです。	
Telepen	TELEPEN に対応するビットです。	
UKPlessey	UK/Plessey に対応するビットです。	
Code_128	Code 128 に対応するビットです。	
Code_93	Code 93 に対応するビットです。	
Code_11	CODE11 に対応するビットです。	
RSS_14	GS1 DataBar Omnidirectional (旧 RSS14) に対応するビットです。	
RSSLimited	GS1 DataBar Limited (旧 RSS Limited) に対応するビットです。	
RSSExpanded	GS1 DataBar Expanded (旧 RSS Expanded) に対応するビットです。	
DataMatrixECC000	DataMatrix ECC000 に対応するビットです。	
DataMatrixECC200	DataMatrix ECC200 に対応するビットです。	
Aztec	Aztec に対応するビットです。	

AztecRunes	Aztec Runes に対応するビットです。	
QRCode	QR Code に対応するビットです。	
Maxicode	Maxicode に対応するビットです。	
PDF417	PDF417 に対応するビットです。	
MicroPDF417	MicroPDF417 に対応するビットです。	
Composite_GS1	GS1 Databar/GS1-128 Composite に対応するビットです。	
Composite_EAN_UPA	EAN/UPC Composite に対応するビットです。	
CodablockF	Codablock-F に対応するビットです。	
MicroQR	Micro QR Code に対応するビットです。	
ChineseSensibleCode	Chinese Sensible Code に対応するビットです。	
IntelligentMailBarcode	Intelligent Mail Barcode に対応するビットです。	
POSTNET	POSTNET に対応するビットです。	
JapanCustomerBarcode	日本郵便 カスタマバーコードに対応するビットです。	
PLANET	PLANET に対応するビットです。	
NetherlandsKixCode	Netherlands KIX Code に対応するビットです。	
UKPostal	UK Postal に対応するビットです。	
AustralianPostal	Australian Postal に対応するビットです。	

解説

CodeList 列挙体のメンバ変数を変更してプロパティ値に代入することで目的とするコードの読み取り許可設定を変更できます。

実行例 (C#)

```
// Code128 と Code39 のみを有効にする
```

```
***.ReadableCodes = (long)CodeList.Code_128 | (long)CodeList.Code_39;
```

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-2-2-2. BarcodeDecoder.ReadMode

読み取りモードを設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRReadMode ReadMode { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property ReadMode() As Opticon.Bcrctl.BCRReadMode
```

プロパティ値

読み取りモードを示す BCRReadMode 列挙体のメンバです。

表 10 : BCRReadMode 列挙定数

メンバ	解説	備考
SINGLE	単発読みモードです。読み取りが成功した場合、読み取りを終了いたします。	
MULTIPLE	複数読みモードです。読み取りが成功した場合、再度読み取りが開始されます。	

解説

なし

対応情報

対応機種：H-15AJ, H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-2-2-3. BarcodeDecoder.ReadTime

読み取り時間を設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRReadTime ReadTime { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property ReadTime() As Opticon.Bcrctl.BCRReadTime
```

プロパティ値

読み取り時間を示す BCRReadTime 列挙体のメンバです。

表 11 : BCRReadTime 列挙定数

メンバ	解説	備考
ZERO_SEC	読み取り時間は 0 秒です。トリガキーが押されている間だけ読み取りを行います。	
ONE_SEC	読み取り時間は 1 秒です。	
TWO_SEC	読み取り時間は 2 秒です。	
THREE_SEC	読み取り時間は 3 秒です。	
FOUR_SEC	読み取り時間は 4 秒です。	
FIVE_SEC	読み取り時間は 5 秒です。	
SIX_SEC	読み取り時間は 6 秒です。	
SEVEN_SEC	読み取り時間は 7 秒です。	
EIGHT_SEC	読み取り時間は 8 秒です。	
NINE_SEC	読み取り時間は 9 秒です。	
INDEFINITELY	読み取り時間は無限です。AbortScan が呼ばれるか、読み取りモードが単発読みの場合、読み取りが成功するまで読み取りは停止しません。	

解説

読み取り時間を無限に設定した場合、BarcodeDecoder.AbortScan() メソッドが呼ばれる（単発読みの場合、読み取りが成功する）まで読み取りは終了しません。

対応情報

対応機種：H-15AJ, H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-2-2-4. BarcodeDecoder.SuffixChar

サフィックスを 128 ASCII コードの配列として設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public uint SuffixChar { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property SuffixChar() As UInt32
```

プロパティ値

サフィックスの配列を示す変数です。” 0x00” (null)はサフィックスがないことを示します。

解説

取得されたバーコードデータの末尾に指定したサフィックス値を付加させる事ができます。最大 4 文字まで付加する事ができます。指定値を” 0x0D30” と設定した場合には、まず「0」(0x30)、続いて「改行」(0x0D)が付加されます。

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcctl

アセンブリ: bcctl.net.dll

4-2-2-5. BarcodeDecoder.MarginCheck

クワイエットゾーン・オプション（マージンチェック）を設定、あるいは現在値を取得します。

構文

C#

```
public BCRMarginCheck MarginCheck { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property MarginCheck() As Opticon.Bcrctl.BCRMarginCheck
```

プロパティ値

クワイエットゾーン・オプションの設定を示す BCRMarginCheck 列挙体のメンバです。

表 12 : BCRMarginCheck 列挙定数

メンバ	解説	備考
Normal	通常のマージンチェックを行います。	規定値
SixSevenths	通常の 6/7 でマージンチェックを行います。	
FiveSevenths	通常の 5/7 でマージンチェックを行います。	
FourSevenths	通常の 4/7 でマージンチェックを行います。	
ThreeSevenths	通常の 3/7 でマージンチェックを行います。	
TwoSevenths	通常の 2/7 でマージンチェックを行います。	
OneSeventh	通常の 1/7 でマージンチェックを行います。	
None	マージンチェックを行いません。	

解説

本メソッドを使用することで、クワイエットゾーンが通常より狭いラベルでも読み取ることができますが、部分読み取りや誤読の可能性がありますので、可能な限り正しいクワイエットゾーンを備えたラベルを使用してください。

対応情報

対応機種: H-15AJ, H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-2-2-6. BarcodeDecoder.Redundancy

読み取り照合回数を設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRRedundancy Redundancy { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property Redundancy() As Opticon.Bcrctl.BCRRedundancy
```

プロパティ値

読み取り照合回数を示す BCRRedundancy 列挙体のメンバです。

表 13 : BCRRedundancy 列挙定数

メンバ	解説	備考
None	読み取り回数 1 回、照合回数 0 回（照合なし）	
One	読み取り回数 2 回、照合回数 1 回	
Two	読み取り回数 3 回、照合回数 2 回	
Three	読み取り回数 4 回、照合回数 3 回	
Four	読み取り回数 5 回、照合回数 4 回	
Five	読み取り回数 6 回、照合回数 5 回	
Six	読み取り回数 7 回、照合回数 6 回	
Seven	読み取り回数 8 回、照合回数 7 回	
Eight	読み取り回数 9 回、照合回数 8 回	

解説

読み取り照合回数とは、バーコードデータが送信される前に正しくデコードされなければならない回数です。照合回数を多くすると読み取りが遅くなりますが、誤読などエラーの可能性は減少します。

対応情報

対応機種：H-15AJ, H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-2-2-7. BarcodeDecoder.NegativeSymbol

反転コードの読み取りを許可するかどうかを設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRNegativeSymbol NegativeSymbol { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property NegativeSymbol() As Opticon.Bcrctl.BCRNegativeSymbol
```

プロパティ値

反転コードの読み取りに関する設定を示す BCRNegativeSymbol 列挙体のメンバです。

表 14 : BCRNegativeSymbol 列挙定数

メンバ	解説	備考
Positive	正転コードのみ読み取ります。	通常コード
Negative	反転コードのみ読み取ります。	
Both	正転コード、反転コードの両方を読み取ります。	

解説

反転コードの読み取りを有効にすると、通常コードの読み取りが遅くなります。

対応情報

対応機種：H-15AJ, H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-2-2-8. BarcodeDecoder.ScanLEDMode

バーコードリーダの LED モードの状態を設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRScanLEDMode ScanLEDMode { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property ScanLEDMode() As Opticon.Bcrctl.BCRScanLEDMode
```

プロパティ値

LED モードに関する設定を示す BCRScanLEDMode 列挙体のメンバです。

表 15 : BCRScanLEDMode 列挙定数

メンバ	解説	備考
LED_ON	スキャン中に LED を点灯します。	
LED_OFF	スキャン中に LED を点灯しません。	

解説

なし

対応情報

対応機種：H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-2-2-9. BarcodeDecoder.ScanAimerMode

バーコードリーダのエイミング有効/無効状態を設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRScanAimerMode ScanAimerMode { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property ScanAimerMode() As Opticon.Bcrctl.BCRScanAimerMode
```

プロパティ値

エイミングに関する設定を示す BCRScanAimerMode 列挙体のメンバです。

表 16 : BCRScanAimerMode 列挙定数

メンバ	解説	備考
AIMER_ON	エイミングを有効にします。	
AIMER_OFF	エイミングを無効にします。	

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-2-2-1 O. BarcodeDecoder.CollectiveLabelNumber

同時に読み取るラベルの個数を設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRCollectiveLabelNumber CollectiveLabelNumber { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property CollectiveLabelNumber() As Opticon.Bcrctl.BCRCollectiveLabelNumber
```

プロパティ値

同時に読み取るラベルの個数に関する設定を示す BCRCollectiveLabelNumber 列挙体のメンバです。

表 17 : BCRCollectiveLabelNumber 列挙定数

メンバ	解説	備考
One	1 個のラベルのみ読み取ります。	
Two	2 個のラベルを同時に読み取ります。	
Three	3 個のラベルを同時に読み取ります。	
Four	4 個のラベルを同時に読み取ります。	
Five	5 個のラベルを同時に読み取ります。	
Six	6 個のラベルを同時に読み取ります。	
Seven	7 個のラベルを同時に読み取ります。	
Eight	8 個のラベルを同時に読み取ります。	
Nine	9 個のラベルを同時に読み取ります。	
Ten	10 個のラベルを同時に読み取ります。	

解説

なし

対応情報

対応機種: H-15BJ

名前空間: Opticon.Bcrctl

アセンブリ: bcrctl.net.dll

4-2-2-1 1. BarcodeDecoder.ScanCentralMode

バーコードリーダーの中央読み機能の状態を設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRScanCentralMode ScanCentralMode { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property ScanCentralMode() As Opticon.Bcrctl.BCRScanCentralMode
```

プロパティ値

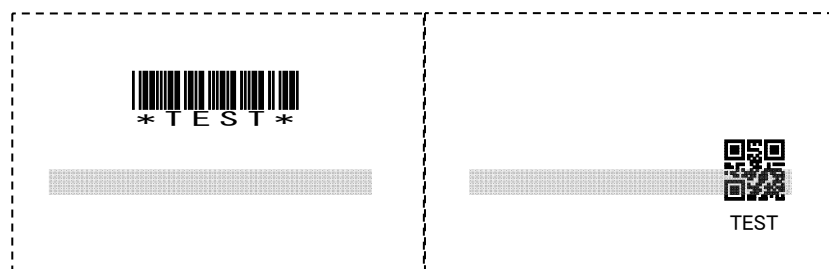
中央読み取りモードに関する設定を示す BCRScanCentralMode 挙体のメンバです。

表 18 : BCRScanCentralMode 列挙定数

メンバ	解説	備考
CENTRAL_MODE_OFF	中央読み機能を無効にします。	
CENTRAL_MODE_ON	中央読み機能を有効にします。	

解説

中央読み機能が有効の場合、下図のように画像中心から外れたコードは読み取りを行いません。複数のコードが近接している場合に目的のコードのみを読み取るための機能となります。



対応情報

対応機種：H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-2-2-1 2. BarcodeDecoder.ScanParallelMode

画像取得とデコードを並列で行うモードを設定、あるいは取得します。

構文

C#

```
public BCRScanParallelMode ScanParallelMode { get; set; }
```

VB.NET

```
Public Property ScanParallelMode() As Opticon.Bcrctl.BCRScanParallelMode
```

プロパティ値

画像取得とデコードを並列で行うモードに関する設定を示す BCRScanParallelMode 列挙体のメンバです。

表 19 : BCRScanParallelMode 列挙定数

メンバ	解説	備考
PARALLEL_MODE_OFF	並列化を無効にします。	
PARALLEL_MODE_ON	並列化を有効にします。	

解説

なし

対応情報

対応機種：H-15BJ

名前空間：Opticon.Bcrctl

アセンブリ：bcrctl.net.dll

4-2-3. イベント

4-2-3-1. ScanEventHandler.DataHandler

バーコードの読み取り処理の結果を通知するイベントハンドラです。

構文

C#

```
public event BarcodeDecoder.ScanEventHandler DataHandler;  
public delegate void ScanEventHandler(object sender, ScanEventArgs e);
```

VB.NET

```
Public Event DataHandler(ByVal sender As Object, _  
                        ByVal e As Opticon.Bcrctl.ScanEventArgs)
```

引数

ScanEventArgs:

下記の種類があります。詳細は次頁以降をご参照ください。

- ScanEventArgs.BarcodeData
- ScanEventArgs.DataLength
- ScanEventArgs.ReadStatus

解説

なし

4-2-3-2. ScanEventArgs.BarcodeData

取得されたバーコードデータを格納するバイト配列です。(最大値：1024 バイト)

構文

C#

```
public byte[] BarcodeData { get; }
```

VB.NET

```
Public BarcodeData As Byte()
```

列挙体

なし

解説

なし

4-2-3-3. ScanEventArgs.DataLength

取得されたバーコードデータの長さを示します。

構文

C#

```
public uint DataLength { get; }
```

VB.NET

```
Public DataLength As UInt32
```

列挙体

なし

解説

なし

4-2-3-4. ScanEventArgs.ReadStatus

最後の読み取り結果を示す LastReadStatusList 列挙体のメンバです。

構文

C#

```
public LastReadStatusList ReadStatus { get; }
```

VB.NET

```
Public ReadStatus As Opticon.Bcrctl.LastReadStatusList
```

列挙体

LastReadStatusList

表 20 : LastReadStatusList 列挙定数

メンバ	解説	備考
NOT_READY	バーコードリーダは読み取り可能状態にありません。	
GOOD	データの取得に成功しました。	
NO_DATA	バッファにデータがありません。	
TIMEOUT	読み取りがタイムアウトしました。	
DISABLED	バーコードリーダが使用できません。	
ABORT	読み取りが中止されました。	

解説

なし

4-2-4. クラス

4-2-4-1. BarcodeDecoder.UPC_A

UPC-A（アドオンバージョンを含む）の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CUPC_A UPC_A;
public class CUPC_A {
    public UPCA_TransmitCD TransmitCD;
}
```

VB.NET

```
Private UPC_A As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CUPC_A
Public Class CUPC_A
    Public Property TransmitCD() As Opticon.Bcrctl.UPCA_TransmitCD
End Class
```

メンバ変数

表 21 : UPC_A クラス

メンバ	解説	備考
TransmitCD	チェックディジット転送についての設定を示す UPCA_TransmitCD 列挙体のメンバです。	

列挙体

UPCA_TransmitCD

表 22 : UPCA_TransmitCD 列挙定数

メンバ	解説	備考
NoLeading0_TransmitCD	先頭 0 なし、チェックディジット転送あり	
NoLeading0_NotTransmitCD	先頭 0 なし、チェックディジット転送なし	
Leading0_TransmitCD	先頭 0 あり、チェックディジット転送あり	
Leading0_NotTransmitCD	先頭 0 あり、チェックディジット転送なし	

解説

なし

4-2-4-2. BarcodeDecoder.UPC_E

UPC-E（アドオンバージョンを含む）の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CUPC_E UPC_E;
public class CUPC_E {
    public UPCE_TransmitCD TransmitCD;
}
```

VB.NET

```
Private UPC_E As New Opticon.Berctl.BarcodeDecoder.CUPC_E
Public Class CUPC_E
    Public Property TransmitCD() As Opticon.Berctl.UPCE_TransmitCD
End Class
```

メンバ変数

表 23 : UPC_E クラス

メンバ	解説	備考
TransmitCD	チェックディジット転送についての設定を示す UPCE_TransmitCD 列挙体のメンバです。	

列挙体

UPCE_TransmitCD

表 24 : UPCE_TransmitCD 列挙定数

メンバ	解説	備考
NoLeading0_TransmitCD	先頭 0 なし、チェックディジット転送あり	
NoLeading0_NotTransmitCD	先頭 0 なし、チェックディジット転送なし	
Leading0_TransmitCD	先頭 0 あり、チェックディジット転送あり	
Leading0_NotTransmitCD	先頭 0 あり、チェックディジット転送なし	

解説

なし

4-2-4-3. BarcodeDecoder.EAN13

EAN-13（アドオンバーションを含む）の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CEAN13 EAN13;  
public class CEAN13 {  
    public bool TransmitCD;  
}
```

VB. NET

```
Private EAN13 As New Opticon.Berctl.BarcodeDecoder.CEAN13  
Public Class CEAN13  
    Public Property TransmitCD() As Boolean  
End Class
```

メンバ変数

表 25 : EAN13 クラス

メンバ	解説	備考
TransmitCD	チェックディジット転送の可否を示すブール値です。転送可のとき true、不可のとき false です。	

列挙体

なし

解説

なし

4-2-4-4. BarcodeDecoder.EAN8

EAN-8（アドオンバージョンを含む）の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CEAN8 EAN8;  
public class CEAN8 {  
    public bool TransmitCD;  
}
```

VB.NET

```
Private EAN8 As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CEAN8  
Public Class CEAN8  
    Public Property TransmitCD() As Boolean  
End Class
```

メンバ変数

表 26 : EAN8 クラス

メンバ	解説	備考
TransmitCD	チェックディジット転送の可否を示すブール値です。転送可のとき true、不可のとき false です。	

列挙体

なし

解説

なし

4-2-4-5. BarcodeDecoder.Code39

Code 39 の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CCode39 Code39;
public class CCode39 {
    public Code39_Mode Mode;
    public bool CheckDigit;
    public bool TransmitCD;
    public bool TransmitSTSP;
    public bool ConcatenationEnabled;
}
```

VB.NET

```
Private Code39 As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CCode39
Public Class CCode39
    Public Property Mode() As Opticon.Bcrctl.Code39_Mode
    Public Property CheckDigit() As Boolean
    Public Property TransmitCD() As Boolean
    Public Property TransmitSTSP() As Boolean
    Public Property ConcatenationEnabled() As Boolean
End Class
```

メンバ変数

表 27 : Code39 クラス

メンバ	解説	備考
Mode	Code39_Mode 列挙体のメンバです。 デコードしたデータの変換方法を示します。	
CheckDigit	チェックディジットを計算するかどうかを示すブール値です。	
TransmitCD	チェックディジットを転送するかどうかを示すブール値です。	
TransmitSTSP	スタート/ストップキャラクタを転送するかどうかを示すブール値です。	
ConcatenationEnabled	連結の有効/無効を示すブール値です。	

列挙体

Code39_Mode

表 28 : Code39_Mode 列挙定数

メンバ	解説	備考
Normal	デコードされたデータをそのまま転送します。	
FullASCII	デコードされたデータを Full ASCII Code 39 に変換します。変換できないデータは拒否します。	
FullASCII_IfPossible	デコードされたデータを Full ASCII Code 39 に変換します。変換できないデータはそのまま転送します。	
ItalianPharmaceutical_Only	デコードされたデータを Italian Pharmaceutical フォーマットに変換します。変換できないデータは拒否します。	
ItalianPharmaceutical_IfPossible	デコードされたデータを Italian Pharmaceutical フォーマットに変換します。変換できないデータはそのまま、あるいは Full ASCII Code 39 に変換して転送します。	

解説

なし

4-2-4-6. BarcodeDecoder.Codabar

Codabar (NW-7) の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CCodabar Codabar;
public class CCodabar {
    public Codebar_Mode Mode;
    public bool CheckDigit;
    public bool TransmitCD;
    public Codabar_TransmitSTSP TransmitSTSP;
    public bool CheckGap;
}
```

VB.NET

```
Private Codabar As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CCodabar
Public Class CCodabar
    Public Property Mode() As Opticon.Bcrctl. Codabar_Mode
    Public Property CheckDigit() As Boolean
    Public Property TransmitCD() As Boolean
        Public Property TransmitSTSP() As Opticon.Bcrctl.Codabar_TransmitSTSP
    Public Property CheckGap() As Boolean
End Class
```

メンバ変数

表 29 : Codabar クラス

メンバ	解説	備考
Mode	どの種類の Codabar を読み取るかを示す Codabar_Mode 列挙体のメンバです。	
CheckDigit	チェックディジットを計算するかどうかを示すブール値です。	
TransmitCD	チェックディジットを転送するかどうかを示すブール値です。	
TransmitSTSP	スタート/ストップキャラクタを転送するかどうかを示す Codabar_TransmitSTSP 列挙体のメンバです。	
SpaceInsertion	読み取った文字列に区切り文字としてスペースを挿入するかどうかを示すブール値です。	

列挙体

Codabar_Mode

表 30 : Codabar_Mode 列挙定数

メンバ	解説	備考
Normal	Codabar 標準モードのみ読み取ります。	
ABC_Only	ABC コードのみ読み取ります。	
CX_Only	CX コードのみ読み取ります。	
ABC_CX	上記 3 つ全てを読み取ります。	

Codabar_TransmitSTSP

表 31 : Codabar_TransitSTSP 列挙定数

メンバ	解説	備考
NotTransmit	スタート／ストップキャラクタを転送しません。	
Transmit_ABCD_Uppercase	スタート／ストップキャラクタを転送します。 それぞれ A、B、C および D のいずれかです。	
Transmit_abcd_Lowercase	スタート／ストップキャラクタを転送します。 それぞれ a、b、c および d のいずれかです。	
Transmit_ABCD_TN_E_Uppercase	スタート／ストップキャラクタを転送します。 スタートキャラクタは A、B、C および D のいずれかで、 ストップキャラクタは A、B、C および D がそれぞれ T、 N、* および E に変換されます。	
Transmit_abcd_tn_e_Lowercase	スタート／ストップキャラクタを転送します。 スタートキャラクタは a、b、c および d のいずれかで、 ストップキャラクタは a、b、c および d がそれぞれ t、 n、* および e に変換されます。	
Transmit_DC1DC2DC3DC4	スタート／ストップキャラクタを転送します。 (TBD)	

解説

なし

4-2-4-7. BarcodeDecoder.Code2of5

Code 2of5 / Industrial 2 of 5 / Interleaved 2 of 5 / S-Code / Matrix 2of5 の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CCode2of5 Code2of5;
public class CCode2of5 {
    public bool CheckDigit;
    public bool TransmitCD;
    public bool CheckSpace;
}
```

VB.NET

```
Private Code2of5 As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CCode2of5
Public Class CCode2of5
    Public Property CheckDigit() As Boolean
    Public Property TransmitCD() As Boolean
    Public Property CheckSpace() As Boolean
End Class
```

メンバ変数

表 32 : Code2of5 クラス

メンバ	解説	備考
CheckDigit	チェックディジットを計算するかどうかを示すブール値です。	
TransmitCD	チェックディジットを転送するかどうかを示すブール値です。	
CheckSpace	キャラクタ間の空白をチェックするかどうかを示すブール値です。	*1

*1: 空白のチェック機能は Industrial 2 of 5 のみで使用可能です。

列挙体

なし

解説

なし

4-2-4-8. BarcodeDecoder.IATA

IATA の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CIATA IATA;  
public class CIATA {  
    public IATA_CheckDigit CheckDigit;  
    public bool TransmitCD;  
}
```

VB.NET

```
Private IATA As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CIATA  
Public Class CIATA  
    Public Property CheckDigit() As Opticon.Bcrctl.IATA_CheckDigit  
    Public Property TransmitCD() As Boolean  
End Class
```

メンバ変数

表 33 : IATA クラス

メンバ	解説	備考
CheckDigit	コードに含まれるディジットのうち、どれをチェックするかを示す IATA_CheckDigit 列挙体のメンバです。	
TransmitCD	ディジットを転送するかどうかを示すブール値です。	

列挙体

IATA_CheckDigit

表 34 : IATA_CheckDigit 列挙定数

メンバ	解説	備考
NotCheck	チェックしません。	
FC_SN_Only	フォームコードおよびシリアルナンバーをチェックします。	
CPN_FC_SN	CPN クーポン、フォームコード、シリアルナンバーをチェックします。	
CPN_AC_FC_SN	CPN クーポン、エアラインコード、フォームコードおよびシリアルナンバーをチェックします。	

解説

なし

4-2-4-9. BarcodeDecoder.MSI_Plessey

MSI/Plessey の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CMSI_Plessey MSI_Plessey;
public class CMSI_Plessey {
    public MSI_CheckDigit CheckDigit;
    public MSI_TransmitCD TransmitCD;
}
```

VB.NET

```
Private MSI_Plessey As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CMSI_Plessey
Public Class CMSI_Plessey
    Public Property CheckDigit() As Opticon.Bcrctl.MSI_CheckDigit
    Public Property TransmitCD() As Opticon.Bcrctl.MSI_TransmitCD
End Class
```

メンバ変数

表 35 : MSI_Plessey クラス

メンバ	解説	備考
CheckDigit	チェックディジットをどのようにチェックするかを示す MSI_CheckDigit 列挙体のメンバです。	
TransmitCD	チェックディジットの転送方法を示す MSI_TransmitCD 列挙体のメンバです。	

列挙体

MSI_CheckDigit

表 36 : MSI_CheckDigit 列挙定数

メンバ	解説	備考
NotCheck	チェックディジットを転送しません。	
MOD10	1つのチェックディジットをモジュラス 10 として計算します。	
MOD10_MOD10	2つのチェックディジットをともにモジュラス 10 として計算します。	
MOD10_MOD11	2つのチェックディジットを CD1 はモジュラス 10 として、CD2 はモジュラス 11 として計算します。	
MOD11_MOD10	2つのチェックディジットを CD1 はモジュラス 11 として、CD2 はモジュラス 10 として計算します。	
MOD11_MOD11	2つのチェックディジットをともにモジュラス 11 として計算します。	

MSI_TransmitCD

表 37 : MSI_TransmitCD 列挙定数

メンバ	解説	備考
NotTransmit	チェックディジットを転送しません。	
Transmit_CD1	チェックディジット 1 のみ転送します。	
Transmit_CD1_CD2	チェックディジット 1 および 2 を転送します。	

解説

なし

4-2-4-1 O. BarcodeDecoder.Telepen

TELEPEN の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CTelepen Telepen;  
public class CTelepen {  
    public Telepen_Mode Mode;  
}
```

VB.NET

```
Private Telepen As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CTelepen  
Public Class CTelepen  
    Public Property Mode() As Opticon.Bcrctl.Telepen_Mode  
End Class
```

メンバ変数

表 38 : Telepen クラス

メンバ	解説	備考
Mode	数字モード、ASCII モードの切り替えを示す Telepen_Mode 列挙体のメンバです。	

列挙体

Telepen_Mode

表 39 : Telepen_Mode 列挙定数

メンバ	解説	備考
Numeric	キャラクタを 00～99 までの数字として読み取ります。	
ASCII	キャラクタを Full ASCII コードとして読み取ります。	

解説

なし

4-2-4-1 1. BarcodeDecoder.UK_Plessey

UK/Plessey の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CUK_Plessey UK_Plessey;  
public class CUK_Plessey {  
    public bool TransmitCD;  
}
```

VB.NET

```
Private UK_Plessey As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CUK_Plessey  
Public Class CUK_Plessey  
    Public Property TransmitCD() As Boolean  
End Class
```

メンバ変数

表 40 : UK_Plessey クラス

メンバ	解説	備考
TransmitCD	チェックディジットを転送するかどうかを示すブール値です。	

列挙体

なし

解説

なし

4-2-4-1 2. BarcodeDecoder.Code128

Code 128 の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CCode128 Code128;
public class CCode128 {
    public Code128_Mode Mode;
    public bool ConcatenationEnabled;
}
```

VB.NET

```
Private Code128 As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CCode128
Public Class CCode128
    Public Property Mode() As Opticon.Bcrctl.Code128_Mode
    Public Property ConcatenationEnabled() As Boolean
End Class
```

メンバ変数

表 41 : Code128 クラス

メンバ	解説	備考
Mode	EAN 128 を読み取るかどうかを示す Code128_Mode 列挙体のメンバです。	
ConcatenationEnabled	連結を有効にするかどうかを示すブール値です。	

列挙体

Code128_Mode

表 42 : Code128_Mode 列挙定数

メンバ	解説	備考
Code128_Only	Code 128 のみ読み取ります。	
EAN128_Only	EAN 128 のみ読み取ります。	
EAN128_IfPossible	Code 128、EAN 128 ともに読み取ります。	

解説

なし

4-2-4-13. BarcodeDecoder.Code93

Code 93 の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CCode93 Code93;  
public class CCode93 {  
    public bool CheckDigit;  
    public bool TransmitCD;  
    public bool ConcatenationEnabled;  
}
```

VB.NET

```
Private Code93 As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CCode93  
Public Class CCode93  
    Public Property CheckDigit() As Boolean  
    Public Property TransmitCD() As Boolean  
    Public Property ConcatenationEnabled() As Boolean  
End Class
```

メンバ変数

表 43 : Code93 クラス

メンバ	解説	備考
CheckDigit	チェックディジットを計算するかどうかを示すブール値です。	
TransmitCD	チェックディジットを転送するかどうかを示すブール値です。	
ConcatenationEnabled	連結を有効にするかどうかを示すブール値です。	

列挙体

なし

解説

なし

4-2-4-1 4. BarcodeDecoder.Code11

CODE11 の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CCode11 Code11;  
public class CCode11 {  
    public Code11_CheckDigit CheckDigit;  
    public bool TransmitCD;  
}
```

VB.NET

```
Private Code11 As New Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CCode11  
Public Class CCode11  
    Public Property CheckDigit As Opticon.Bcrctl.Code11_CheckDigit  
    Public Property TransmitCD As Boolean  
End Class
```

メンバ変数

表 44 : Code11 クラス

メンバ	解説	備考
CheckDigit	チェックディジットの扱いを示す Code11_CheckDigit 列挙体のメンバです。	
TransmitCD	チェックディジットを転送するかどうかを示すブール値です。	

列挙体

Code11_CheckDigit

表 45 : Code11_CheckDigit 列挙定数

メンバ	解説	備考
NotCheck	チェックディジットを計算しません。	
Check_1CD	1つのチェックディジットを計算します。	
Check_2CD	2つのチェックディジットを計算します。	
Check_Auto	1つ、または2つのチェックディジットを自動計算します。	

解説

なし

4-2-4-1 5. BarcodeDecoder.KoreanPostalAuthority

Korean Postal Authority code の詳細な設定を行うクラスです。

構文

C#

```
public BarcodeDecoder.CKoreanPostalAuthority KoreanPostalAuthority;  
public class CKoreanPostalAuthority {  
    public bool TransmitCD;  
}
```

VB.NET

```
Private KoreanPostalAuthority As New  
Opticon.Bcrctl.BarcodeDecoder.CKoreanPostalAuthority  
Public Class CKoreanPostalAuthority  
    Public Property TransmitCD() As Boolean  
End Class
```

メンバ変数

表 46 : KoreanPostalAuthority クラス

メンバ	解説	備考
TransmitCD	チェックディジットを転送するかどうかを示すブール値です。	

列挙体

なし

解説

なし

製品名 : H-15BJ シリーズ
仕様書名: H-15BJ バーコードリーダー制御クラスライブラリ仕様書
発行番号: Rev.1.01
管理番号: SI14043

株式会社オプトエレクトロニクス

本社 〒335-0002 埼玉県蕨市塚越 4-12-17

TEL 048-446-1181 FAX 048-434-2820

大阪営業所 〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町 3-4-14 三興ビル 7F

TEL 06-6251-0072 FAX 06-6251-0076

URL: <http://home.opto.co.jp>

e-mail: sales@opto.co.jp
